

非常放送文例（停電時）

_____よりお知らせします。
現在、全館停電が発生しました。

原因、復旧時間等詳細わかり次第、再度放送にて連絡を致しますので落ち着いてお待ち下さい。

なお、怪我人等発生した場合、
至急_____までご連絡下さい。

それ以外の問い合わせにつきましては、緊急連絡の妨げになる可能性があるため極力控えるようご協力お願いいたします。

（2回繰り返す）

※館内原因の停電か地域停電か、原因、復旧時間等少しでも状況が判れば都度放送を入れる。

非常放送文例（停電時途中経過）

_____よりお知らせします。
現在発生中の停電ですが、原因は〇〇により発生。
業者により復旧作業を行っております。

復旧時間は〇時予定になりますが
進行具合により時間が前後するので
注意して下さい。

（まだ復旧の見込みは立っていません。
目途が立ち次第再度放送を入れますのでもう暫くお待ち下
さい）

（2回繰り返す）

非常放送文例（地震発生時）

（放送可能な状況であれば行う、出来ない状況では行わない）

ただいま地震が発生しています。
窓ガラスや倒れやすい什器、備品から離れ机やテーブルの下に身を隠し身の安全を確保して下さい。

（2回繰り返す）

非常放送文例（地震沈静時）

_____より避難の連絡をお知らせします。

この建物の一時避難場所は_____になっています。

エレベーターの運転は停止しております。

建物_____にあります避難階段より屋外に避難して下さい。

エレベーターによる避難は出来ませんのでご了承下さい。

慌てず、落ち着いて行動する様ご協力お願いいたします。

また、避難時火災発生防止のためポット等電気機器の電源を切ること、ドアストッパーを外すことにご協力下さい。

（2回繰り返す）

非常放送文例（地震情報）

_____より地震情報が入りましたので
お知らせします。
地震の規模はマグニチュード〇. 〇
震源地は〇〇
最高震度は〇〇（場所）の〇（震度）
_____の震度は〇
となっております。

津波は〇時到着予定、予想高さは〇メートルだそうです。
（津波による避難の必要がある場合は説明する）

（2回繰り返す）

非常放送文例（感知器作動時）

_____よりお知らせいたします。
現在〇〇にて感知器が作動いたしました。

現場を確認しておりますので以後の放送にご注意下さい。

（尚感知器作動に伴いエレベーター、空調が停止しています。
ご了承下さい。）

（2回繰り返す）

※明らかに火災の場合に即火災放送、避難放送を行う。

（）内は物件により追記

非常放送文例（非火災時）

_____よりお知らせいたします。
先ほどの感知器の作動は現場確認の結果誤報でした。

ご安心下さい。

（2回繰り返す）

非常放送文例（本火災時）

_____よりお知らせいたします。
現在〇〇にて火災が発生いたしました。

現在エレベーターは停止しています。
建物_____にあります避難階段より屋外に避難して下さい。
エレベーターによる避難は出来ませんのでご了承下さい。

慌てず、落ち着いて行動する様ご協力お願いいたします。

（2回繰り返す）

※大規模な建物の場合避難は出火階、出火階直上階より行う。
以後出火階直近上層部の避難を優先させる。
場合によっては放送階の制限や放送文を調整し避難誘導を行う。